

資料の探し方

聖隷クリストファー大学学習支援室

20200729miyamae

参考文献：世界思想社編集部（2018）

「大学生学びのハンドブック.4訂版」世界思想社

資料とは？

- 大学の勉強は**資料探し**がカギ

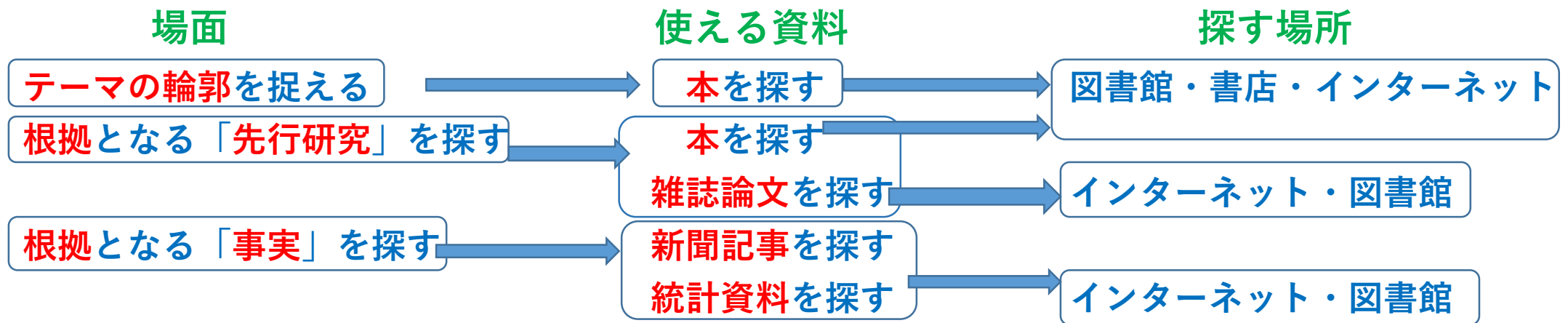
レポートやゼミ発表では、自分の主張の根拠となる材料を集めるが、その材料を「資料」という。

レポートや発表が**説得力のあるもの**になるか否かは、資料探しがポイント！

- いろいろな場面での資料の使い分け：

資料には、**本、論文、統計資料**などがある。場面に応じて使い分ける。

資料の種類と使い分け（レポートを書く場合）



使える資料① 「本」を探す

☑入門書や新書でテーマの輪郭をつかむ

テーマの基本的知識や問題を把握するため教科書や「〇〇入門」など入門書を読み、全体像をつかみ、興味ある分野を絞り込む

☑大学図書館で本を探す

大学図書館は専門分野の本がそろっているので効率的に探せる
案内図で分類を確認し書架を見て関連図書を探す.OPACで検索する.

☑書店で本を探す

新しい本が多いので、新しい話題を取り上げるときは書店へ

☑書店の歩き方.案内図で確認.次に分類例

人文科学：哲学、文学、教育学、歴史学、心理学など

社会科学：法律学、経済学、経営学、政治学、社会学など

自然科学：理系の本

☑新書は「新書コーナー」へ：

最近の話題がコンパクトにまとめられている.

最後に参考文献が掲載されているものを選ぶ

使える資料② 「雑誌論文」を探す

☑ 知りたいテーマの最新の話題が分かる

雑誌論文とは、専門的な**学術雑誌**に掲載されている論文のこと。

自分のレポートのテーマに関連した**先行研究**を見つけよう

☑ 学術雑誌の**書架**で、**専門分野の雑誌**を眺め、**目次や索引**で論文を探す

☑ 大学図書館の**データベース**や**電子ジャーナル**で検索する

キーワード、テーマ、著者名などで探す

☑ 読みたい雑誌論文が、手に入らない場合は

大学図書館経由で**取り寄せ**可能

使える資料③ 「新聞記事」を探す

- ✓新しい情報が得られる
- ✓歴史的資料としても使える
- ✓大学図書館で読む.古い記事は縮刷版で.
- ✓新聞記事は客観的な情報とは限らない:

新聞社や記者の視点が反映されるので情報に偏りがあることもある.
複数の新聞を読み比べ、視点の違いを確認.

使える資料④ 「統計資料」を探す

- ✓説得力のある根拠になる客観的な「事実」

各省庁や政府などの公的機関が行う調査や統計データは説得力ある根拠に

- ✓大学図書館の各種リンク先、統計リンク、各種データベースリンクを利用する
- ✓総務省統計局のサイトでは

国土、人口、経済、社会、文化など様々なデータがネット上に公開されている

インターネット上の情報の利用

☑ インターネット上の情報は**要注意**：

手軽で誰でも発信可能なため身元の分からない情報や十分に吟味されていない情報があふれているので、そのような特徴をふまえて利用すること

☑ **ウィキペディアに依存しない**.

誰もが随時書き換えることのできるフリー百科事典のため、情報の正確さや偏り等の問題あり.それを理解した上で利用すること.

☑ **信頼できる根拠を見つける**.

政府、地方公共団体、研究機関などの白書や統計データは信頼性高くレポートの根拠として利用できる.

☑ 「**更新**」に備える.

インターネット上の情報は簡単に更新されるため、情報を入手したときは、アクセス日とURLを情報の中身とともに保存する

☑ **情報を使ったら出典を明示する**. URLとアクセス日を明示する

☑ **著作権を意識する**.

インターネット上の文章や写真にも著作権が適用されるので、引用のルールを守ること